

福岡県における 「気候変動適応に関する 広域アクションプラン」 の活用実績について

令和8年3月10日

福岡県環境部環境保全課

関係部署等との連携状況

【福岡県気候変動適応推進協議会】

- 福岡県における気候変動適応について、関係者間で情報を共有するとともに、専門家等からの助言・提言を受けするため、福岡県気候変動適応推進協議会を設置。

(構成員) 専門家、福岡管区気象台、環境省九州地方環境事務所、北九州市、福岡市、久留米市、福岡県、福岡県地球温暖化防止活動推進センター

- 本協議会において、環境省九州地方環境事務所から「気候変動適応に関する広域アクションプラン」を説明等していただき、関係者間で情報共有した。

- ・ 令和4年3月23日：アクションプラン策定事業の概要を説明
- ・ 令和5年3月28日：アクションプランの概要を説明
- ・ 令和7年5月22日：アクションプランのフォローアップ



生態系（沿岸域）分野での活用

【農林水産部水産局漁業管理課】

1. 課題

- 藻場は、アワビやサザエなどの漁場となるほか、魚介類の産卵場や幼稚魚の育成場の役割を有する。
- 福岡県筑前海には、広大な藻場が形成。
- 近年、藻場の一部で、ウニが増え海藻が減少。



生態系（沿岸域）分野での活用

2. 具体的な活用方法

- 沿岸生態系の気候変動適応マニュアルや水産庁のガイドラインなどを参考に、漁業者がウニの除去活動を実施。
- 県では、当該活動を支援。



3. 成果

- ウニを除去した岩礁域では、藻場が再生。



その他

【福岡県地球温暖化対策実行計画（第2次）の改定】

- 令和4年（2022）年3月の計画改定から概ね5年が経過することから、本年2月3日に福岡県環境審議会へ本計画の改定について諮問。
- 現在、令和9年3月の計画改定を目標に、福岡県環境審議会の下に、学識経験者等で構成する「福岡県地球温暖化対策実行計画専門委員会」を設置し、計画改定について調査検討中。
- 適応策については、「気候変動適応に関する広域アクションプラン」も参考に、福岡県気候変動適応推進協議会の意見も聞きながら、調査検討を進める予定。